

第59回沖縄県一般ハンドボール選手権大会 マスターズ50s（フィフティーズ）の部について

令和8年3月11日

各チーム代表者 殿

沖縄県ハンドボール協会
会長 宮城 靖

マスターズ50sの部の趣旨

沖縄県でマスターズの試合が行われるようになり11年が経過した。当初は4チームでの大会だったが、今では9チームにまで拡大し、これからもマスターズに参加するチームが増えるものと予測される。

その中で、マスターズ大会に参加している選手の年齢層多様で、最大で20歳以上違う選手同士の対戦も行われるようになり、その体力差からケガへの懸念が見受けられるようになった。

そこで、マスターズ大会の理念である、ハンドボールを生涯に渡り楽しむという事に基づき、50歳以上の部（50sの部）を開催し、体力に合ったマスターズ大会を運営していくことになった。

沖縄のハンドボールは、生涯にわたり楽しめるという事を後輩に知らせるためにも、参加者全員で楽しめる大会にしよう。

参加資格

（1）年齢制限を設ける

男子1976年4月1日以前に生まれた者（50歳以上の者）

女子1981年4月1日以前に生まれた者（45歳以上の者）

（2）チームに40歳代がいても、そのメンバーが抜けた場合にチームとして成立しない場合は参加を認める。

（3）48歳以上のメンバーが5人以上いるチームは、50sに参加することができる。このチームは、マスターズの部か50sの部、いずれかに参加できる。両方には参加できない。

チーム構成

（1）監督、役員は3名 選手登録は何名でも可能とし、出場予定選手は申し込み用紙に記入する。試合に出場できる人数は20名とする。

（2）ユニフォームは背番号の付いたものとする。ビブス可だが、申し込みと同じ番号にすること。

競技運営

大会運営補助員、オフィシャルを各チームから出してもらい、全チームで運営に当たる。

試合時間及び競技方法

（1）試合時間は20分－10分－20分とする

（2）参加チーム数によりリーグおよびトーナメントを決定する

（3）全試合、同点の場合は7mTCで勝敗を決する

（4）タイムアウトは、各チーム前・後半1回ずつとする。

参加料

1チーム 12,000円

その他

（1）クイックスタートは禁止とする。ただし、得点したチームが自陣へ戻るのを遅らせる遅延行為については警告を与えるので注意してください。

（2）各チーム、傷害保険への加入をお願いします。

（3）審判の判定には素直にしたがってください。